

日本の新進作家 vol.12

路上から世界を変えていく

Contemporary Japanese Photography vol.12
every stroller can change the world.

大森克己 Omori Katsumi	糸崎公朗 Itozaki Kimio	鍛冶谷直記 Kajitani Naoki	林ナツミ Hayashi Natsumi	津田隆志 Tsuda Takashi
-----------------------	-----------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------

2013年12月7日[土]—2014年1月26日[日]

開館時間=10:00—18:00(木・金は20:00まで) *2014年1月2日・3日は11:00—18:00 *入館は開館の30分前まで
休館日=毎週月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日休館)、年末年始(12月29日—2014年1月1日)

観覧料=一般 700(560)円/学生 600(480)円/中高生・65歳以上 500(400)円
*(1)は20名以上の団体および東京都写真美術協会の会員、小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料
*第3水曜日は65歳以上無料

主催=公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館/東京新聞
協賛=凸版印刷株式会社/東京都写真美術館支援委員会
技術協力=キャンソン株式会社

東京都写真美術館
Tokyo Metropolitan Museum of Photography
恵比寿ガーデンプレイス内 www.syabi.com

東京都写真美術館では、写真・映像の可能性に挑戦する創造的精神を支援し、将来性のある作家を発掘し、新しい創造活動の場となるよう、様々な事業を展開しています。その中核となるのが、毎年異なるテーマを決めて開催している「日本の新進作家」展です。シリーズ第12回目となる本展は「路上から世界を変えていく」をテーマとして、世界と向かい合う行為を象徴する「路上」という場所に焦点をあて、2010年代日本の新たな視点や表現を切り開く現代作家たちをとりあげていきます。

写真の歴史上、多くの写真家たちが「路上」を舞台としてストリート写真という形で優れた作品を多く生み出してきました。「路上」は現実と対峙する場であり、思いがけない出会いと発見の場として、様々な芸術家たちを魅了してきました。——路上から世界を変えていく。本展の出品作家たちは、たんに路上で撮影をするだけでなく、「路上」という日常の場所から出発して、今という時代についての考察を行い、自身の立ち位置を模索し、作品を通して人々の世界観やものの見方、感じ方を変えていくような表現活動を行っています。本展は「路上」というキーワードで現代作家たちを紹介することによって、この時代の空気感や意識の在り様をも顕在化させようとする試みです。

関連イベント

[アーティスト・トーク]

12月21日[土]	13:00—14:30	糸崎公朗
12月21日[土]	15:30—17:00	津田隆志
1月11日[土]	13:00—14:30	林ナツミ
1月11日[土]	15:30—17:00	鍛冶谷直記
1月18日[土]	14:00—15:30	大森克己

会場=東京都写真美術館1階アトリエ
対象=本展覧会チケット半券をお持ちの方
定員=各回50名
受付=各回当日10時より当館1階受付にて整理券を配布します。
開場時間=各回とも開催時間の15分前より
整理券番号順入場/自由席

[担当学芸員によるフロアレクチャー]
会期中の第2・第4金曜日14時より担当学芸員による展示解説を行います。
本展覧会チケット(当日日付印有効)をお持ちの上、2階展示室前にお集まりください。

イベント詳細は当館ホームページ(www.syabi.com)をご覧ください。



JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分。東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。当館には専用の駐車場はございません。お車のご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

東京都写真美術館
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
TEL.03-3280-0099 www.syabi.com

日本の新進作家 vol.12

路上から世界を変えていく

Contemporary Japanese Photography vol.12
every stroller can change the world.

大森克己 Omori Katsumi	糸崎公朗 Itozaki Kimio	鍛冶谷直記 Kajitani Naoki	林ナツミ Hayashi Natsumi	津田隆志 Tsuda Takashi
-----------------------	-----------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------



大森克己 Omori Katsumi
1963年兵庫県生まれ。94年ロックバンド・マノネグラの「中米ツアー」取材した《Good Trips, Bad Trips》で第9回写真新世紀優秀賞。以降、写真集での作品発表をはじめ、海外を含めた各地での個展多数。11年、桜に導かれた東京から福島への旅において撮影・制作された作品《すべては初めて起こる》を発表。
大森克己「すべては初めて起こる」より(千原真由美画) 2011年



糸崎公朗 Itozaki Kimio
1965年長野県生まれ。80年代に隆盛した路上観察学の流れを汲み、「非人称芸術」という独自の概念を提唱。90年代より路上の物件写真を立体物に組み立てた「フォトモ」を手がける。以降、一貫して路上をフィールドとした作品シリーズを展開。第19回東川賞新人作家賞ほか。個展、グループ展、ワークショップ多数。
糸崎公朗《路上ネイチャー協会》より 2012年



鍛冶谷直記 Kajitani Naoki
1970年兵庫県生まれ。02年第25回写真新世紀優秀賞。08年グループ展「Heavy Light—Recent Photography and Video from Japan」展(International Center of Photography, New York)に出品。裏通りや歓楽街の看板やチラシ、装飾など、全国各地の地方都市で撮影した風景の断片からなるシリーズ「JPEGS」を手がける。
鍛冶谷直記《JPEGS》より(five-star) 2002-2013年



林ナツミ Hayashi Natsumi
1982年埼玉県生まれ。11年1月より自身のウェブサイト「よわよわカメラウーマン日記」にて、浮遊セルフポートレート日記「本日の浮遊」を公開。この作品は、住宅街の路地や駅のホーム、繁華街にできた空き地など、さまざまな場所で浮遊する自分自身を捉えた写真シリーズである。12年東京・恵比寿のMEMにて個展。同年、写真集「本日の浮遊」(青幻舎)を刊行。13年青山・スパイラルガーデンにて個展。
林ナツミ《Today's Levitation 05/13/2011》2011年



津田隆志 Tsuda Takashi
1983年愛知県生まれ。08-11年名古屋で映像を使ったインスタレーション作品をメインに制作・発表を行う。11年末より写真を中心として、独自の視点から現代社会と都市空間を解読する作品を発表している。全国各地を旅して人に尋ねた「あなたがゲントを連れそうだと思う場所」に宿泊し、その場所を記録した写真シリーズ「site」を12年に発表。(個展、ニコソロンbis新宿にて開催。)
津田隆志《Site》より 2012年